

平成23年7月1日

各位

会社名 株式会社 ティムコ
 代表者名 代表取締役社長 酒井 誠一
 (JASDAQ・コード番号 7501)
 <問合せ先>
 常務取締役管理部長 中山 芳忠
 電話 03-5600-0122

平成23年11月期第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成23年4月7日付当社「平成23年11月期 第1四半期決算短信[日本基準] (非連結)」にて発表いたしました平成23年11月期第2四半期累計期間の業績予想との間に、下記の通り差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

1. 平成23年11月期第2四半期累計期間業績予想との差異 (平成22年12月1日~平成23年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	1,470	52	55	10	3 87
今回修正 (B)	1,410	39	45	4	1 68
増減額 (B-A)	△60	△12	△9	△6	—
増減率 (%)	△4.1	△23.7	△17.4	△56.6	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成22年11月期第2四半期)	1,421	32	42	20	7 17

2. 差異理由

当第2四半期累計期間 (自平成22年12月1日至平成23年5月31日) における日本経済は、景気のゆるやかな改善基調が一部に見られたものの、3月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故の影響により、総じて景気は厳しい状況に見舞われました。

また、当社の属するアウトドア関連産業も、震災後の個人消費の冷え込みの影響を受け、全般に低調に推移いたしました。

こうした状況の中、当社では、引き続き売上規模の拡大よりも利益体質を強化することに努め、営業活動を続けてまいりましたが、消費低迷や震災の影響を受け販売は伸び悩みました。これらの要因により、当第2四半期累計期間の売上高は当初の予想を△60百万円下回る14億10百万円となる見込みであります。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費のいっそうの削減に努めたものの、売上高の減少による利益の減少を補うには至らず、営業利益は当初の予想を△12百万円下回る39百万円となり、経常利益は当初の予想を△9百万円下回る45百万円、四半期純利益は当初の予想を△6百万円下回る4百万円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成23年4月7日発表の「平成23年11月期 第1四半期決算短信[日本基準] (非連結)」に記載の業績予想に変更はありません。

以上